



羅針盤

発行:サイクラーズ株式会社
(旧名 東港金属グループ)
編集:サイクラーズ株式会社 東京事務所
東京都品川区南大井6-26-3
大森ベルポートD館 8F
電話: 03-6410-8797
URL : <https://www.cyclers.co.jp/>

Market Forecasts by Y. san - 8月 -

7月予測の自己評価 鉄スクラップ; × 銅; × アルミ; ○

鉄スクラップ →

7月、東京製鉄宇都宮工場の特急価格は48,500円/トンでスタート7月12日から1,500円上昇し27日現在50,000円/トン。8月は人手不足による建設工事の遅れなどによりスクラップの発生減、そして輸出量が円安でも増えないなどから考えると横ばいと思われる。

銅 →

7月の国内銅建値は1,260,000円/トン、LME8,200ドル台/トンスタート。小刻みに上げ下げを繰り返して最終的には1,260,000円/トンで月初と変わらずでした。8月は、中国の銅需要拡大の期待感が弱まっているため、下がると思われる。

アルミ →

7月のLMEは 2,090ドル/トンからスタートし、最終的には2,100ドル台/トンと大きな動きはありませんでした。8月は、自動車の生産回復から見て需要が高まる動きになるでしょう。上げが期待できると思われます。

産業廃棄物

都内の産廃の収集運搬や中間処理業者は収集運搬費、処分契約費の値上げをいつにするか悩んでいる時期です。先にあげたら他社に獲られ、上げなければやっていけない。迷うところですね。大事なことは現状をきちんと説明することだと思います。そしてタイミングも大事でしょう。くれぐれも安値受注で苦しまないように。

Topics

令和5年度夏の星空観察について

出典及び加工したウェブサイト
https://www.env.go.jp/press/press_01742.html

今回は趣向を変えて環境省の報道発表資料から「星空観察」についてのご紹介です。

環境省では、星空観察を通じて光害(ひかりがい)や大気汚染、環境保全の重要性について関心を深めていただくこと。加えて良好な大気環境や美しい星空を地域資源(観光や教育)として活用していただくことを目指し、平成30年度から星空公園(<https://www.kodan.jp/>)と共同で夏と冬に星空観察を推進しており、7月7日の七夕に今年の夏の観察期間(令和5年8月7日(月)~)の案内を発表しております。この機会に、星空の観察に参加してみたいはいかがでしょうか。

【観察内容の概要】

- (1) 肉眼による観察(期間:8月7日~8月16日)
次の①②について肉眼で観察した結果を各々の観察シートに記入し報告します。
- ① 天の川の観察、これは肉眼で高度の異なる天の川の3部分(白鳥座/たて座/いて座付近)を観察するものです。
- ② GLOBE AT NIGHT(市民参加型の、夜空の明るさ世界同時観察キャンペーン)への参加による肉眼での白鳥座またはヘルクレス座周辺の星を観察するものです。
- (2) デジタルカメラによる夜空の明るさ調査(期間:8月7日~8月20日)
デジタルカメラを用いて天頂付近の星空を撮影し、星空の見やすさを客観的に評価する調査を行います。評価の対象は、デジタルカメラの撮影データから算出される「夜空の明るさ」とします。
報告サイト(<https://hoshizora-kansatsu.astroarts.co.jp/>)を通じて、撮影データを環境省に提出していただき、詳細に解析を行い夜空の明るさを数値として算出します。撮影地点は①継続観察登録地点と②継続観察登録地点以外がありますが、撮影条件も含めて詳しくは報告サイトをご参照ください。解析結果は、後日、観察場所ごとに環境省ホームページに公表されます。

【参加方法の概要】

事前の参加申込みは必要ありませんが、「(2)デジタルカメラによる夜空の明るさ調査」における「①継続観察登録地点の調査」については、星空の地域資源としての活用に資するため継続的なデータの蓄積を進めております。継続観察登録地点の新規登録は、登録数が少ない都道府県(山形県、石川県、大阪府、奈良県、山口県、徳島県、香川県、佐賀県、長崎県、宮崎県)に限り受け付けております。
新規の地点登録については、投稿枚数、投稿県等は限定されておられません。参加を希望される団体・個人の方は、環境(hikari@env.go.jp)で事前登録が必要です。詳しくは本Topicsタイトル下の環境省のウェブサイトをご覧ください。

編集メモ

*夏本番です。ここ当分は猛暑への覚悟が必要でしょうね。ひと昔のように、夕方には涼風が頬を撫で、夕立にホッとするという情緒も無く、熱帯夜が続くのでしょう。今日が一番暑い街はどこなのかニュースになる温暖化現象です。そんな中、トピックスでご紹介した環境省の星空観察の案内は、清々しい催しのようにです。肉眼による観察とデジタルカメラによる夜空の明るさ調査に参加することで、環境保全の大切さを知ってもらうという大きなテーマはさておき、天の川観察、夜空の明るさ観察などはロマンも感じられ、参加された人はきっとその面白さに虜になるでしょう。梅雨明け後のこの時期は星空を見るベストシーズンです。お子様と夏休み学習の候補にされたら如何？

Series

ちまごろうとろくべえ



TML 運輸部 田坂 和久

前回お話したように、散歩の途中 大型犬との出会いを怖がって逃げ、迷い犬となったちまごろうは、3日目に衰弱して見つかりました。すぐに妻が病院に連れて行き、検査をしてもらい、結果は異状なしでした。雪解け水しか摂取していなかったらしく、胃の中に若干の砂が見られたようでした。

心からほっとしたのもつかの間、降雪の中で、たった一人ぼっちで食べる物も無く、駐車場の車の陰に隠れていたちまごろうは、精神的にとつもないショックを受けたことがトラウマとなり、臆猛な犬になっていたのです。私と妻には今まで通りおとなしくフレンドリーな犬なのですが、家族以外のところでは、犬にも人にも吠えたりた上に噛みついてしまうのです。状態は深刻で、妻の叔母が訪ねて来た時も袖口にぶら下がってしまうほどでした。叔母は犬好きで同犬種の飼い主でもあるのですが、怖い！と我が家に来訪しなくなりました。病院でも一番ベテランで全犬種を手なづける程の看護婦さんからも、唯一、ちまちゃんを怖い、と言われる程でした。散歩中も、ウチの子は怒らないからという犬種をプチ切れさせてしまう程で困り果てました。私達は共稼ぎのため、昼間一人ぼっちになってしまうのが可哀そうで、兄弟を増やして寂しくないようにしてみようと決断して、候補を探し始めました。約2か月程経った頃、とても珍しい色味のプリンドル(注)の子が他の子からいじめられているのを見た時に衝撃を受け、その子に決めました。ろくべえです。今回も私の思い付きで命名しました。

一番の心配は、ちまごろうが受け入れてくれるかでしたが、そのろくべえを連れ帰った時だけ、言いようのない表情をただけで、その後噛んだりすることは一切ありませんでした。ろくべえは、想像通りに優しい子でした。ちまごろうとの相性も最高でしたが何故か、ちまごろう以上に家族以外には心を開きませんでした。昼間私達が留守の時ふたりで話し合っているのかな？と不思議でした。ろくべえの癒し効果も有り、ちまごろうはほんの少しづつですが穏やかさを増していきました。閉鎖的なわが子たちの為に、なるべく色々な所に出かけて、彼らが新しいことを経験出来るように心がけました。私と妻に最高の幸せを呉れた息子達のお蔭で色々なことを経験しました。時が経ち、ちまごろうもろくべえも既に虹の橋を渡って住ってしまいましたが、家族になってくれてありがとう！の感謝しかありません。

ありがとう ちまごろう、ありがとう ろくべえ、また会う日まで...

今は、3男犬の ごろはち、そして4男犬の ごじろう が居ります。相変わらず、幸せいっぱいの日を過ごしています。私達にとって、犬は最高の家族です。



(注)プリンドルとは虎毛被毛のことで、基本の地色に黒や茶色、タン、ゴールドなどの毛色が、虎の縞模様のようにストライプが入ったパターン柄のことで。